

AINO and ALVAR AALTO

Shared Visions

アイノとアルヴァ 二人のアアルト

フィンランドー建築・デザインの神話

7月10日(土)～8月29日(日)

観覧料 一般 1,600円、大学生 1,200円、高校生以下無料、70歳以上 800円、障がいのある方(一般 400円、大学生 300円)

フィンランドが生んだ20世紀を代表する建築家、アルヴァ・アアルト(1898-1976)。その世界的名声は、妻であり建築家、デザイナーでもあった妻アイノ(1894-1949)との協働によって築き上げられました。二人は互いに才能を認めあい、対等な関係を保ちながら、建築設計や家具、ガラスウエアのデザインまで幅広い領域を手がけました。本展ではアイノとアルヴァ、二人のアアルトが歩んだ25年の軌跡を、日本初公開となる貴重な資料を交えて紹介します。

関連イベント

■ 記念講演会 「アイノとアルヴァ 二人の感性、二人の功績」

白川裕信氏(ギャラリー エークワッド館長)
岡部三知代氏(ギャラリー エークワッド副館長)
7月11日(日) 14:00～(約90分)
ミュージアムホール
定員125名、聴講無料、要観覧券、当日先着順



アアルト自邸 リビングルーム、2003年
Alvar Aalto Foundation Photo: Majja Holma

Harry Potter A HISTORY OF MAGIC

特別展 ハリー・ポッターと 魔法の歴史

9月11日(土)～11月7日(日)

観覧料 当館Webサイトにてご確認ください。

現代を代表するファンタジー文学「ハリー・ポッター」シリーズ。その背景には、イギリスをはじめ世界各国に伝わる魔法、呪文、占いがああります。本展は、大英図書館が2017年に開催した展覧会の日本巡回展で、薬学、錬金術、天文学、幻獣などに関する貴重な資料をハリーが通った Hogwarts 魔法学校のカリキュラムに沿って展示します。

関連イベント

詳細は当館Webサイトにてお知らせします。



ラビ・アブラハム・エリアツァール「太古の化学作業」1735年
大英図書館蔵 © British Library Board

2021年コレクション展Ⅱ

観覧料 一般 500円、大学生 400円、高校生以下無料、70歳以上 250円、障がいのある方(一般 100円、大学生 100円)

《特集》

なぜここにいるの—

伊藤文化財団寄贈作品・新収蔵品を中心に

7月17日(土)～12月26日(日)

前期：7月17日(土)～9月26日(日) 後期：10月9日(土)～12月26日(日)

コレクション展では、1年をⅡ期に分け、当館ならではの名品を順次紹介するとともに、特定のテーマで収蔵品に新たな光をあてる「特集」を開催しています。今期の特集は、それぞれの作品が、なぜここにいるのか、収集活動の裏側に注目します。昨年度この美術館にやってきた新収蔵品や、今年設立40周年を迎える伊藤文化財団からの寄贈作品を一堂にご覧いただく機会ともなります。

関連イベント

■ 学芸員によるレクチャー

9月18日(土)、10月16日(土)、11月20日(土) 各日16:00～(約45分) レクチャールーム、定員40名、聴講無料、当日先着順

■ こどものイベント

オンラインで実施予定。詳細は当館Webサイトにてお知らせします。



ジャン・アルプ《陽気なトルン》1965年
昭和57年度財団法人伊藤文化財団寄贈

※小企画の会期中は
障がいのある方は観覧無料

8月30日～9月6日 メンテナンス休館
9月27日～10月8日 展示替えのため休室

《小企画》

美術の中のかたち一手で見る造形

東影智裕展 触知の森

7月17日(土)～9月26日(日)

1989(平成元年)年に始まった触覚でも作品を鑑賞できるこの企画。今年は、東影智裕(1978-)の作品を紹介します。毛穴や体毛まで極めて精巧に表現された動物の頭部のような作品は、時に触まれた皮膚やその漆黒の瞳の表現と相まって、鑑賞者に深い洞察をもたらします。作品に直接触れることで、作家の造形思考や行為をより身近に感じられる場を提示します。



東影智裕《優食1》(部分) 2013年 作家蔵

関連イベント

■ アーティスト・トーク

7月31日(土) 14:00～(約60分) レクチャールーム(開場13:30) 定員40名、聴講無料、要観覧券、当日先着順

美術館の調べ

■ 廣田真理衣ヴァイオリンリサイタル

7月3日(土)14:00～ アトリエにて
(定員50名、無料。当日13:00から整理券、来場者カード配布)

曲目：ブラームス「F.A.E.ソナタ」ハ短調 Wo.2 第3楽章 スケルツォ / ドビュッシー「ヴァイオリンソナタ」短調



ヴァイオリン 廣田真理衣



ピアノ 田口友子

■ 大倉卓也ピアノリサイタル

7月31日(土)14:00～ アトリエにて
(定員50名、無料。当日13:00から整理券、来場者カード配布)

曲目：モーツァルト「ピアノソナタ第18番」ラヴェル「クーブランの墓」



ピアノ 大倉卓也

■ 伊達広輝ピアノリサイタル ～「展覧会の絵」

8月9日(月・祝)14:00～ アトリエにて
(定員50名、無料。当日13:00から整理券、来場者カード配布)

曲目：ムソルグスキー 組曲「展覧会の絵」他



ピアノ 伊達広輝

■ 月崎アミ ヴァイオリンリサイタル

8月21日(土)14:00～ アトリエにて
(定員50名、無料。当日13:00から整理券、来場者カード配布)

曲目：未定



ヴァイオリン 月崎アミ



ピアノ 榊原奨保

■ 東海林菜奈ピアノリサイタル

9月11日(土)14:00～ アトリエにて
(定員50名、無料。当日13:00から整理券、来場者カード配布)

曲目：オールショパンプログラム「ノクターン第17番 Op.62-1」短調 / 「バラード第4番 Op.52」短調 他



ピアノ 東海林菜奈

■ 大淵雅子ピアノリサイタル

9月25日(土)14:00～ アトリエにて
(定員50名、無料。当日13:00から整理券、来場者カード配布)

曲目：シューマン「アラベスク Op.18」短調 / ショパン「即興曲第3番 Op.51」長調 他



ピアノ 大淵雅子

KEN-Vi名画サロン

7月17日(土)

■ 「心の傷を癒すということ 劇場版」

① 10:30 ② 13:30 ③ 16:30

映画は阪神・淡路大震災から25年目になる2020年1月にNHKが放送したドラマ全4話を再編集した。原案は実在の精神科医・安克昌さんの著書「心の傷を癒すということ 神戸…365日」。精神科医の道へ進んだ主人公が結婚し幸せな日々を送っていたある日、神戸の街を大地震が襲う。主人公は避難所で被災者の声に耳を傾け、心の傷に苦しむ人々に寄り添い続ける(2020年)。監督：安達もじり



©映画「心の傷を癒すということ」製作委員会

出演：柄本佑、尾野真千子、石橋凌ほか。
料金：1,000円、「芸術の館友の会」会員 500円
ミュージアムホールにて
(当日受付時にお名前などの届けをお願いします)

令和3年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業

9月17日(金)

■ 「西遊記」10:30 / ■ 「太陽の王子 ホルスの大冒険」14:00

9月18日(土)

■ 「長靴をはいた猫」10:30 / ■ 「銀河鉄道の夜」14:00

料金：1作品500円、完全入替制
ミュージアムホールにて

落語の会

■ 県美亭ワンコイン寄席

7月22日(木・祝)14:00～

アトリエにて

500円(定員50名。当館Webサイトから予約受付)

出演：露の吉次「ちりとてちん」

露の団四郎「井戸の茶碗」



露の吉次



露の団四郎

8月14日(土)14:00～

ミュージアムホールにて

500円(定員70名。当館Webサイトから予約受付)

出演：露の吉次「さよなら動物園」

桂枝女太「気象の独楽」



露の吉次



桂枝女太

各主催者によるイベント

■ 「舛田崇 静かなまなざし／富塚純光 かたりべの記憶」展

6月30日(水)～7月6日(火) 10:00～18:00

ギャラリー棟3階 入場料：無料

主催：社会福祉法人 一羊会・すずかけ絵画クラブ

問い合わせ先：0798-31-1043

■ 「炎と筆の競演2021」

9月29日(水)～10月3日(日) 10:00～18:00(最終日は14:00まで)

ギャラリー棟3階 入場料：無料

主催：一般社団法人日本デザイン・陶藝研究協会

問い合わせ先：03-5577-2818

共催展

■ 「TSUBURAYA EXHIBITION 2021」

7月13日(火)～8月29日(日) 10:00～17:00

ギャラリー棟3階

入場料：大人(高校生以上)1,800円 / 子ども(3歳以上～中学生以下)1,000円

主催：TSUBURAYA EXHIBITION 2021 神戸実行委員会

問い合わせ先：078-261-2327(神戸実行委員会事務局・ベイエリア内平日10時～17時)

公式HP：https://m-78.jp/exhibition/2021/



想像から創造へ

